

PRESS INFORMATION

2012年5月22日
株式会社日本レースプロモーション

オートポリス スーパー2&4レース2012

2012年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン選手権第3戦概要

株式会社日本レースプロモーション（代表取締役社長 白井 裕、所在地：東京都千代田区）は、5月26日（土）～27日（日）の2日間、オートポリスインターナショナルレーシングコース（1周：4.674km）「2012年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第3戦オートポリス スーパー2&4レース2012」について選手権概要を発表する。

第3戦は、大分県オートポリスインターナショナルレーシングコースで開催される。ホームストレート902m、高低差52mのアップダウンの激しいテクニカルコースだ。レースは1周4.674mの国際公認コースを54周、トータル252.396kmで争われる。

公式予選はノックアウト方式。決勝レースのスタート位置を決定するためにQ1、2、3の、計3回の予選が行われる。本大会のように17台エントリーの場合にはQ1（20分間）で14位から17位のスタート位置を決定。10分間のインターバルの後、Q2（7分間）を行い9～13位のスタート位置を決定する。さらに10分間のインターバルの後Q3（7分間）を行い、1～8位までの決勝レーススタート位置を決定する。文字通りの好タイムが出なければノックアウト（脱落）されることから、ノックアウト方式（勝ち抜き戦）と呼ばれる。

今シーズンは、よりエキサイティングなレースを、ファンの皆様に楽しんでいただくことを目的に、チーム戦略が際立つタイヤ交換のタイミングや、燃料補給戦略などがキーポイントとなる250km程度の中距離レースを基本フォーマットとした。また本年度よりタイヤ交換義務を無くし、さらに燃料タンクの最大積載量を減らす規則変更により、タイヤ交換のタイミングや燃料給油のためのピットインがレース戦略上重要となり、チームの総合力にも注目が集まる。

本年度全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第3戦には、12エントリー、17名の選手がエントリーしている。

シーズン開幕戦を制したのは元F1ドライバー中嶋 悟氏の長男で、2009年までF1に参戦していた中嶋一貴（ペトロナス・チーム・トムス）。参戦2年目ながらこれまで出場したすべてのレースで3位以内に食い込む活躍を見せ、昨年度ドライバーズ・ポイントランキング2位。今年は第2戦終了時点でドライバーズ・ランキング単独トップの位置にいる。同ランキング2位は、チームメイトのアンドレ・ロツェラー（ペトロナス・チーム・トムス）。昨年度は3勝を挙げ2011年のチャンピオンを獲得している。今シーズンは第2戦を制しランキング2番手の位置につけている。また両選手の所属するペトロナス・チーム・トムスは、両選手の活躍により昨年度チーム選手権部門でチャンピオンを獲得したが、今シーズンも幸先のいいスタートを切ったと言える。ランキング3位は2010年にチャンピオンを獲得したJ. P. デ・オリベイラ（チーム インパル）。ここまでの3台は、全てトヨタエンジン搭載車。ホンダエンジン搭載車に乗る塚越広大（ドコモ チーム ダンディライアン レーシング）、伊沢拓也（ドコモ チーム ダンディライアン レーシング）は同ランキング4、5番手につけている。この5名のトップ争いが本大会の見どころとなる。

■ 2012年 開催スケジュール

日程	ラウンド	開催サーキット
4 / 14～15	第1戦 鈴鹿サーキット	鈴鹿サーキット
5 / 12～13	第2戦 ツインリンクもてぎ	ツインリンクもてぎ
5 / 26～27	第3戦 オートポリス	オートポリス
7 / 14～15	第4戦 富士スピードウェイ	富士スピードウェイ
8 / 4～5	第5戦 ツインリンクもてぎ	ツインリンクもてぎ
9 / 22～23	第6戦 スポーツランドSUGO	スポーツランドSUGO
11 / 3～4	第7戦 鈴鹿サーキット	鈴鹿サーキット

2012年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第3戦 オートポリス エントリーリスト

(シャーシ：FN09、タイヤ：ブリヂストン)

No.	ドライバー	年齢 出身	チーム 監督	エンジン
1	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer	30 ドイツ	PETRONAS TEAM TOM'S ペトロナス・チーム・トムス 館 信秀	TOYOTA RV8K
2	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	27 日本 愛知県	KONDO RACING コンドー レーシング 近藤 真彦	TOYOTA RV8K
3	☆ 安田 裕信 Hironobu Yasuda	28 日本 滋賀県	Team LeMans チーム ルマン 武藤 裕作	TOYOTA RV8K
7	大嶋 和也 Kazuya Oshima	25 日本 群馬県	Team KYGNUS SUNOCO チーム キグナス スノコ 土屋 武士	TOYOTA RV8K
8	ロイク・デュバル Loic Duval	29 フランス	HP REAL RACING エイチピー リアル レーシング 金石 勝智	HONDA HR12E
10	金石 年弘 Toshihiro Kaneishi	33 日本 大阪府	TEAM 無限 チーム 無限 手塚 長孝	HONDA HR12E
16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	23 日本 栃木県	SGC by KCMG エスジーシー バイ ケーシー エムジー 土居 隆二	TOYOTA RV8K
18	折目 遼 Ryo Orime	29 日本 京都府	TEAM IMPUL チーム インパル 星野 一義	TOYOTA RV8K
19	ジョオ・パオ・デ・オリベイラ Joao Paulo de Oliveira	30 ブラジル	NAKAJIMA RACING ナカジマ レーシング 中嶋 悟	HONDA HR12E
20	松田 次生 Tsugio Matsuda	32 日本 三重県	Project μ/cerumo・INGING プロジェクト・ミュ/セルモ・インギング 立川 祐路	TOYOTA RV8K
31	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	23 日本 愛知県	DOCOMO TEAM DANDELIONRACING ドコモ チーム ダンデライオン レーシング 村岡 潔	HONDA HR12E
32	小暮 卓史 Takashi Kogure	31 日本 群馬県	TOCHIGI Le Beausset Motorsports トチギ ル・ボセ モータースポーツ 坪松 唯夫	TOYOTA RV8K
38	平手 晃平 Kohei Hirate	26 日本 愛知県		
39	国本 雄資 Yuji Kunimoto	21 日本 神奈川県		
40	伊沢 拓也 Takuya Izawa	27 日本 東京都		
41	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	25 日本 栃木県		
62	嵯峨 宏紀 Koki Saga	29 日本 愛知県		

☆印は2012ルーキードライバーを示します。



(前車) # 2 中嶋一貴、(後車) # 4 塚越広大



参加選手 17 名 (第 2 戦 ツインリンクもてぎ 会場にて)

Series Partner

HONDA

TOYOTA

Series Supporter

BRIDGESTONE

Promotion Partner

人 気 酒 造
NINKI-ICHI

第2戦終了時点

ドライバーズ・ポイントランキング

Po.	No.	Driver	Points	Gap	4/15	5/13	5/27	7/15	8/5	9/23	11/4	11/4
					SUZUKA	MOTEGI	AUTOPOLIS	FUJI	MOTEGI	SUGO	SUZUKA	SUZUKA
					Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7-1	Rd.7-2
1	2	中嶋一貴	16		10	6						
2	1	アンドレ・ロツテラー	15	-1	4	11						
3	19	J.P.デ・オリベイラ	14	-2	6	8						
4	41	塚越広大	12	-4	8	4						
5	40	伊沢拓也	9	-7	4	5						
6	7	大嶋和也	6	-10	5	1						
7	20	松田次生	4	-12	1	3						
8	16	山本尚貴	4	-12	2	2						
9	39	国本雄資	0	-16	0	0						
10	31	中嶋大祐	0	-16	0	0						
11	8	ロイック・デュバル	0	-16	0	0						
12	3	安田裕信	0	-16	0	0						
13	10	金石年弘	0	-16	0	0						
14	62	嵯峨宏紀	0	-16	0	0						
15	18	折目遼	0	-16	0	0						
16	32	小暮卓史	0	-16	0	0						
17	38	平手晃平	0	-16	0	0						

※斜体は優勝、太字はP.P.

全戦が有効

チーム・ポイントランキング

Po.	No.	Team	Points	Gap	4/15	5/13	5/27	7/15	8/5	9/23	11/4	11/4
					SUZUKA	MOTEGI	AUTOPOLIS	FUJI	MOTEGI	SUGO	SUZUKA	SUZUKA
					Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7-1	Rd.7-2
1	1,2	PETRONAS TEAM TOM'S	30		14	16						
2	40,41	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	20	-10	11	9						
3	19,20	TEAM IMPUL	18	-12	7	11						
4	7	Team LeMans	6	-24	5	1						
5	16	TEAM 無限	4	-26	2	2						
6	38,39	Project μ /cerumo・INGING	0	-30	0	0						
7	31,32	NAKAJIMA RACING	0	-30	0	0						
8	8	Team KYGNUS SUNOCO	0	-30	0	0						
9	3	KONDO RACING	0	-30	0	0						
10	10	HP REAL RACING	0	-30	0	0						
11	62	TOCHIGI Le Beausset Motorsports	0	-30	0	0						
12	18	SGC by KCMG	0	-30	0	0						

※斜体は優勝、P.P.ポイントはドライバーズのみ

全戦が有効

■選手権ポイントシステム

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位以下	PP
1大会1レース	10	8	6	5	4	3	2	1	0	1
1大会2レース	5+3	4	3	2.5	2	1.5	1	0.5	0	1

※2レース制に限り第1レース、第2レースの勝者に通常ポイントとは別に3ポイントが与えられる。

【ご参考】

1. フォーミュラ・ニッポン

全日本選手権フォーミュラ・ニッポンは、一般社団法人日本自動車連盟（JAF）が公認し、日本レースプロモーションのプロモートにより1996年にスタート。純然たるレーシングマシンであるオープン・シングルシーターのフォーミュラカーによって競われる国内最高峰の自動車レースで、全国5か所のサーキットを転戦。本年は全7戦+特別戦1戦を開催する。

2. シリーズ賞典

シリーズドライバーズチャンピオンには、日本レースプロモーションより賞金と、シリーズドライバーズチャンピオンカップが授与されるほか、自由民主党モータースポーツ振興議員連盟より同連盟杯、観光庁長官杯が贈られる。またシリーズチャンピオン・チームには経済産業省より経済産業大臣杯が贈られる。

3. レース車両

シャシーは米国スィフト・エンジニアリング社製のFN09。エンジンはトヨタとホンダが供給する、排気量3,400cc、V型8気筒自然吸気エンジン、TOYOTA RV8KまたはHONDA HR12Eを使用する。タイヤはすべてブリヂストン製のワンメイク。

4. オーバーテイクシステム

ステアリングにあるボタンを押すと、20秒間エンジン回転数の上限がアップする。このシステムは決勝レース中5回まで使用することが可能で、追い越しなどを容易にする。使用中はドライバーのヘルメットの後方にあるランプが点滅し、観客からも視認できる。またポイントリーダードライバーは、赤色のオーバーテイクランプ（リーダーズレッド）を装着している。これはフォーミュラ・ニッポン独特の仕組み。

開催概要

- 大会名 : オートポリス スーパー2&4レース2012
2012 MFJ全日本ロードレース選手権 第4戦ST600クラス
2012 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン 第3戦
- 開催日 : 2011年5月26日(土)～5月27日(日)
- 開催地 : 大分県 オートポリスインターナショナルレーシングコース(1周:4.674km)
- 主催 : 株式会社オートポリス/オートポリス倶楽部
- 特別協力: 株式会社ブライト
- 公認 : 国際モーターサイクリズム連盟(FIM)/財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)
国際自動車連盟(FIA)/一般社団法人日本自動車連盟(JAF)
- 主管 : 株式会社日本レースプロモーション(JRP)
- 後援 : 文部科学省/観光庁/九州運輸局/大分県/熊本県/日田市/阿蘇市/菊池市/柳川市/大津町/小国町
日田市教育委員会/阿蘇市教育委員会/菊池市教育委員会/大津町教育委員会/小国町教育委員会
日田市観光協会/阿蘇市観光協会/菊池観光協会/小国ツーリズム協会/杖立温泉観光旅館協同組合
RKK熊本放送/RKB毎日放送/TOSテレビ大分

【チケット情報】

- 観戦券 : 2日間通し前売り観戦券 ¥4,200より
*中学生以下入場無料
*お問い合わせ: 株式会社オートポリス スーパー2&4レース窓口
(TEL:0973-55-1111 FAX:0973-55-1113)
*チケット詳細、イベント内容の更新などはオートポリスWEB(<http://www.autopolis.jp>)をご参照ください。

【TV放映予定】

- ・「BSフジ」 : 6月1日(金)18時00分～18時55分
再放送6/9(土)13時00分～13時55分
 - ・「J SPORTS」 : ライブ中継
- *放送日、時間は予告なく変更される場合がありますので、
FN公式ホームページ(<http://www.f-nippon.co.jp>)でご確認ください。

【併催イベント】

- *阿蘇市プレゼンツ 阿蘇ジオパークフェスタ/ご当地うまかもんストリート
- *ロードスターカップ2012/2012年度オートポリスサーキットクイーンコンテスト
- *ドライバースサイン会・トークショー/レースクイーンステージ・撮影会/子供広場(フアフア、縁日、ミニバイク)

*この件に関するお問い合わせは下記担当までお願いいたします。
担当: 遠藤清人 (MP:090-3401-8112) (e-mail: media@f-nippon.co.jp)
株式会社日本レースプロモーション (<http://www.f-nippon.co.jp/>)
102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25 平安堂ビル
Tel:03-3237-0131 Fax: 03-3237-0135